

社団法人日本経営士会 経営士養成講座《神奈川》

《2013 経営士資格取得講座》

平成 25 年 4 月

経営マネジメントリーダーを目指す方、また将来独立して経営コンサルタントを目指す方を対象に経営士取得講座を開催いたします。現在第一線で活躍している経営コンサルタントが経営指導の経験を基に、企業の様々な問題点や課題を分析し解決策を提案する実践的方法を10日間の講義に凝縮しました。本講座の受講によりコンサルティングの総合的支援能力を習得することができるプログラムとなっております。

【実施概要】

期日：平成 25 年 6 月～8 月 回数・時間：1 日 6 時間 10 回、合計 60 時間

場所：かながわ県民センター（JR横浜駅北口下車 4 分）

受講料：12 万円（含テキスト・資料代） 振込先：裏面に記載

定員：10 名（少人数研修を基本としていますので申し込み順に受け付けます）

主催：社団法人日本経営士会 協力：南関東支部神奈川経営支援センター

【プログラム】

備考欄○印は演習または実例紹介

NO	開催日		テーマ	内 容	備考
1	6 月 22 日(土)	A	開講式	経営士会会長の講話、オリエンテーション	
		B	経営士と本講座について	経営士の資格、本講座の概要	
		C	経営コンサルタントの基礎	経営士に必要な知識の概要、態度、行動	○
2	6 月 23 日(日)	D	企業経営の基本	経営理念、方針・戦略・経営計画、経営資源	
				経営戦略の立て方（SWOT分析）	○
3	7 月 13 日(土)	E	財務管理	財務の基礎知識、財務分析、経営分析	
				経営、財務力の診断と改善指導のポイント	○
4	7 月 14 日(日)	F	マーケティングと販売管理	マーケティングの基礎知識、販路開拓 販売管理の基礎知識、営業要員育成、 営業力の診断と改善指導のポイント	○
5	7 月 27 日(土)	G	生産管理	生産管理の基礎知識、施設管理の基礎知識 原価低減、稼働率向上	
				生産改善の指導案 MPPによる事例研究	○
6	7 月 28 日(日)	H	人事・労務管理	人事・労務管理の基礎知識、労務関係法規 業績と評価と処遇の連動した制度活用	
				人事・組織診断と改善指導のポイント	○
7	8 月 4 日(日)	I	経営と環境、CSR	環境保全と企業の取組 環境関係法規制、CSR	
		J	中小企業への各種支援策	金融財務関係、技術促進、環境保全、農工商連携等の紹介	
8	8 月 11 日(日)	K	情報管理と診断	経営情報と情報システム、中小企業の IT の活用 情報システムの診断と改善提案	
				インターネットの活用（パソコン持参）	○
9	8 月 17 日(土)	L	経営士としての企業指導の実例講話	企業分析、診断、改善提案等 実地指導のコツなどを含め具体的事例を紹介	○
		M	業績向上施策の進め方	業績向上を目指す“営業の自動化設計法と実例” Web や DM による営業機能の変革方法を紹介	○
10	8 月 25 日(日)	N	ワークショップ	今後、経営士としてどのような活動をするか	○
		O	終了試験	履修教科からの出題、小論文	
		P	修了式	経営士申請手続き、終了証授与	

【受講申込方法】 下記申込書に記載してFAXを送付してください。

FAX送信先 045-232-4556

(社) 日本経営士会南関東支部神奈川支援センター事務局

横浜市中区真砂町4-43木下商事ビル4階

申込受理後3日以内にFAXまたはメールで受理確認の通知をいたします。

【受講料振込先】 横浜銀行伊勢佐木町支店 社団法人日本経営士会 神奈川経営支援センター

事務局長 津田 嵩

普通預金 6018771

【研修責任者】 (社) 日本経営士会南関東支部神奈川経営支援センター

津田 嵩 pd080344-3219@tbt.t-com.ne.jp

経営士養成講座<<神奈川>> 受講申込書

平成25年 月 日

氏名	(男・女) (歳)	電話： 携帯： FAX： Mail：
住所	〒	
勤務先名/通学先名	保有 資格	

注1) この申込書の個人情報本セミナーに関するにのみ使用いたします。

注2) 日程、カリキュラム内容につきましては変更になる場合がございます。

(社) 日本経営士会は創立62年

1951年当時、日本の再建、国際経済競争力強化のためにはマネジメントコンサルタント制度を日本でも確立する必要がある旨、当時の経営安定本部、通商産業省によって提案され同年9月、通産大臣官邸で、日本経営士会発起人会の名において創立されました。

わが国で最も歴史のある経営コンサルタント団体です。